

第 4 回 伊良湖岬中学校統合検討委員会 会議録

日時	平成28年5月25日(水) 19時00分～20時29分
場所	和地市民館
出席者	委員(28名) 河合哲志、牛田久美夫、高瀬 勲、山本晴樹、小久保忠廣、磯貝長信、河合善敬、河合雅之助、青山裕行、野村 晃、坂口厚利、手塚利彦、山本 健、小久保克己、齋藤良哲、河合博之、藤井正明、岡田成人、小久保智子、田中秀一、小久保光幸、加子裕美、山本嘉寛、小久保千景、河合麻奈美、古川美栄、松田政春、河合正人事務局(7名) 花井教育長、大根教育部長、三竹教育総務課長、鈴木学校教育課長、小久保渥美支所地域課長、伊藤教育総務課長補佐兼係長、宮嶋教育総務課主任
欠席者	松岡真依子委員
傍聴者	1名
事務局	ただいまから第4回伊良湖岬中学校統合検討委員会を始めます。 では小久保委員長、進行をお願いいたします。
委員長	皆さん、こんばんは。お忙しい中、お集まりいただきありがとうございます。 早速、次第に従って進めさせていただきます。 始めに、委員長、副委員長についてですが、昨年度に引き続き、今回が第4回目の検討委員会ですので、委員長につきましては、引き続き、私のほうで、そして副委員長は、和地地区コミュニティ協議会長の河合哲志さんをお願いして進めたいと思いませんけれども、その点について、御異議ございませんか。
	(「異議なし」の声あり)
委員長	御異議もないようですので、私が委員長、和地地区の河合さんが副委員長という形で進めたいと思いますので、よろしくをお願いいたします。 昨年に引き続き、委員長ということで、微力ながら一生懸命務めたいと思いますので、皆さんの御協力をよろしくをお願いいたします。 それでは、副委員長を務めていただく河合さんのほうからも、一言、簡単に御挨拶をいただきたいと思います。
副委員長	こんばんは。和地の河合哲志です。昨年から引き続いて、ことしも副委員長をやらせていただきます。皆さんと有意義な検討委員会にしていきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。
委員長	それでは、皆さんよろしくお願いいたします。 次に、教育長からごあいさつをお願いします。
教育長	皆さん、こんばんは。5月も下旬となり、新緑が輝くいい季節になりました。ホタルが飛び出したというニュースも届いております。伊勢志摩サミットということで、すが、御多用の中、お疲れのところお集まりいただきましてありがとうございます。 私は、昨年から教育長として務めております。きょうも和地のトンネルを抜けてきてまして、10年前がなつかしいなと思います。

	<p>私が和地小学校の校長のときには、こちらの小久保忠廣委員長が当時、泉中学校の校長先生で何回か交流することもあり、これからも委員長として、よろしく申し上げます。特にここにお集まりのコミュニティ協議会長さんにも大変お世話になりますし、きょうは新旧の方、PTAの方、自治会の方ということで、多くの方にお集まりいただいて、第4回伊良湖岬中学校検討委員会を始めていきます。</p> <p>ちょうど1カ月ぐらい前に、渥美地域と赤羽根地域の各コミュニティ協議会長さんに集まっていたいて、伊良湖岬中学校の統廃合、泉中学校の統廃合について、本年度話を進めていくに当たって、皆さんに説明をしながら御意見等も伺いました。伊良湖岬中学校統合検討委員会や泉中学校再編検討委員会の協議の様子も、福江中学校区や赤羽根中学校区の方にお伝えしました。相手方にも快く受け入れていただくように、統廃合がうまく進むことを祈りながら、関係地区に礼を尽くしながら進めていくのが本意かなと思いますので、皆さんにも、御理解をいただきたいと思います。</p> <p>昨年度のメンバーと新たなメンバーが加わって本年度は新体制でスタートします。伊良湖岬中学校の統合先や統合時期について、昨年度決定したいところでしたが、なかなか結論に至らなかったということで、私も教育長になったばかりでしたので、しっかり話を聞いていきたいという部分もありましたので、多くの意見をしっかり聞く中で、統合を慎重に進めてまいりたい、今途中でもあるなというように思いますので、きょうは事務局から経緯や、昨年度までの意見としてアンケート等の報告がありますので、よく聞いていただきまして、御遠慮なく質問、御意見を出していただけたらと思います。</p> <p>また、今後のスケジュールについても、何か御意見があればお話しください。</p> <p>教育委員会としましては、何とか2学期の間には、それぞれの結論を出していきたいと思います。本日は年度が変わって初めての会ですので、できるだけ遠慮なくお話いただくことで会が進んでいくのではないかなと思います。</p> <p>どうぞよろしくお願いいたします。</p>
委員長	<p>ありがとうございました。今、教育長さんのお話の中にもありましたように、遠慮なくいろいろな意見を出していただくことが、この問題について考えていく上で必要であると思います。できるだけ御意見等を出していただけたらと思っておりますのでよろしくお願いいたします。</p> <p>次に、統合検討委員会について事務局から御説明をお願いします。</p>
事務局	<p>(資料1により説明)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・伊良湖岬中学統合検討委員会設置要綱 ほか
委員長	<p>ありがとうございました。</p> <p>それでは、平成28年度第1回目の会議で、メンバーが新しくなっておりますので、簡単に自己紹介をお願いします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委員紹介、事務局紹介…自己紹介
委員長	<p>ありがとうございました。</p> <p>次に、協議事項1 伊良湖岬中学校の統合について、これまでの経緯と今後のスケ</p>

	ジュールについて、事務局から説明をお願いいたします。
事務局	(資料 1、2 により説明) <ul style="list-style-type: none"> ・児童生徒数見込 ・生徒数見込、児童数見込 ・再編の基本方針 ・学校再編の全体配置計画 ・伊良湖岬中学校の統合について ・伊良湖岬中学校統合についてのアンケート ・伊良湖岬中学校及び泉中学校の再編について
委員長	ありがとうございました。昨年まで委員をやっておられた方は、大体流れはわかっておられるかと思えますけれども、今回初めて参加された方については、わからない点もあったかと思えます。御意見、御質問などございましたらお願いします。
委員	学校見学会について、保護者の方も自由に参加できますか。
事務局	御都合がございましたら、大勢の方にぜひ見学していただきたいと思えます。
委員	去年、見学会に参加させてもらいました。生徒が通う学校なのですけれども、保護者も部活の練習試合のときは学校へ送り迎えをすることも出てきます。乗り合わせで書いてあるのですが、保護者の方にも、自分の家からどのぐらい時間がかかるかを体験してもらいたいかなと感じました。
事務局	駐車場の問題がございまして、学校と相談して、なるべく乗り合わせでお願いしました。部活動の見学時間がありますので、運動場に入っただけでないためです。
委員長	ほかに、御意見、御質問はありますか。
委員	質問が 3 点あります。 1 点目は、統合時期についてです。私の娘は、今の予定だと、中 3 の時期に統合に当たってしまい、娘本人も「中 3 で統合は嫌だ」と言っているのですが、親としては 1 年おくらせてもらいたいと思っているのですけれども、いずれにしても、中 3 で統合するのか、統合しないのかわからない状態で、本人はずっと心の中でどうなるのかと気にしている。統合するのなら、その年にするのか、しないかをなるべく早く決めて、確実に方向性を出してもらいたい。 2 点目は、統合先についてです。生徒たちはすぐ、お客さんの感じではなくて打ち解けると言うのですけれども、保護者側の意識も含めて市で調整してもらえたらと思います。例えば、統合にあわせて、統合先の学校名を今回の伊良湖岬小学校と変更し、新設校としたように名前を変えてもらうといいのではないかと思います。 3 点目は、和地小、堀切小、伊良湖小の 3 校の統合ですけれども、特に堀切小学校は給食室をつくりかえたばかりで、もう解体されている。その前に耐震工事をして何億円かかけたものも数年で壊している。今後の生徒数減少のことも考えると、新しく伊良湖岬中学校の跡地にできる伊良湖岬小学校も、果たして何年間この校舎を使用するのか。多分、何十億円もかかると思うのですけれども、税金を払っている側としては、もう少し先を考えてもらっているのかどうか。20年、30年後に、また統合だよ

	<p>という話になってくるのではないかという気もしているのですが、税金の無駄が起きているので、どういうお考えですか。</p>
事務局	<p>まず、1点目の統合時期についてです。これまでは平成27年度中に決定することで進めてきましたけれども、皆さんの御意見やアンケート結果を見まして、平成28年度7月には統合先、統合時期の案を示して検討していきたいと考えております。</p> <p>2点目、統合先については、4月に赤羽根と福江の校区会長さんたちも含めて、今から伊良湖岬中学校と統合を考えていく関係の校区総代さんたちにも説明会を行っております。今まで聞いたところでは、赤羽根校区も、福江校区でも、皆さん統合を歓迎していただいていると聞いております。先ほど、子供たちは、なじめるのではないかなという御発言もありましたし、あと保護者の方、地域の方についても、繰り返し説明会などをしていけば、十分理解し、納得していただけたと思います。</p> <p>統合が決まれば、統合に向けた準備を進める中で、生徒同士の交流も考えていく必要があると思っておりますので、統合先が決まってから、行き先の学校等と準備を順番に進めていきたいと考えております。</p> <p>校名の変更については、現在のところ相手側のこともありますので、考えておりません。</p> <p>あと、和地、堀切、伊良湖3小学校の統合に際して、田原市になって給食室ができ、耐震改修をしています。何年もつかということは、伊良湖岬小学校が新しくできて、現在160人ぐらいの児童数から140人位になっていく推計はありますけれども、ただ、まだ始まったばかりで、10年、20年、例えば30年先、この広い区域の小学校を少し人数が減ったからといってすぐに統合するとは考えにくいと思います。そういった意味で、伊良湖岬中学校の跡地に伊良湖岬小学校をつくる予定で進めてきておりますので、よろしく願いいたします。</p>
委員	<p>平成30年4月からの当初の統合予定時期をおくらせてもらいたいとの意見について、おくらせると言えない理由は何かあるのですか。</p>
事務局	<p>昨年度の検討委員会、その前までの和地、堀切、伊良湖の統合準備委員会などで、伊良湖岬中学校の統合時期をおくらせてほしいとの意見が出てきました。小学校6年生で小学校の統合、中学校3年生で中学校の統合と、最高学年で2回の統合は、やはり考え直してほしいという強い大きい声がありました。</p> <p>統合時期、統合先については、今後決定していく段階ですので、その点は御理解いただきたいと思います。</p>
委員	<p>ありがとうございます。</p>
委員長	<p>ほかに御質問等がありますか。</p>
委員	<p>現在、平成30年4月に伊良湖岬中学校が統合予定ですがけれども、例えば、来年、小学校6年生で卒業して、伊良湖岬中学校に行くのではなくて、中学校の入学と同時に1学年ずつ、そのまま統合先の例えば福江中学校に入学する案はありませんか。</p>
事務局	<p>そういった意見も、検討委員会などで出ていますが、今のところ同時期に動いたほうが良いと考えております。</p>

委員	統合した場合、部活動などは、現在の伊良湖岬中学校に男子は 2 つ、女子は 3 つあります。福江中に行った場合は、継続して同じ部活動に入るのでしょうか。それとも新たにやり直すこともできるのか。
事務局	部活動については、同じ部活動を継続することもできますし、新たな部活動を選択することも可能と考えております。
事務局	野田中学校がことし田原中学校に統合されたのですが、今までやっていた部活動とは違う部活動を希望した生徒さんがおられると聞いております。
委員	先日、少年野球で田原中学校の方と話をしました。田原中学校では野球部が 1 学年 26 人いるので、なかなか出場できない子供たちもたくさんいる。 そういった場合でも 1 チームしか出られないのですか。
事務局	そうした心配から、野田中学校の方からも御意見をいただきました。野田チームを行った先でつくってくれないか、あるいは特別に行った年だけ大会に 2 チーム出られるようにしてもらえないかといった御意見もありました。ただ、その後、学校と大会を運営する体育連盟とよく話をした結果、同じ学校から 2 チーム出場することはないということでありました。
委員長	質問ではなくて、意見交換のような形に入っていると思いますので、事務局からの説明や、統合について何か思いがあったら、ぜひ忌憚のない御意見等を出していただきたいと思います。
委員	今のアンケートを見る中で、やはり統合の時期はおくらせたほうがいい、反対が多いということは、まず、おくらせるのがベストではないかと思えます。それで、私の個人的な意見では、旧渥美町で 1 つ新たに中学校を建設するというのが、できればそれが一番自然のような気がします。
委員長	ありがとうございます。今、先頭を切って御意見を出していただきましたけれども、とにかく今思っていることを言葉に出していただけたらうれしいと思います。
委員	中学校の生徒を持つ親ではございませんが、アンケートに、「福江中学校、赤羽根中学校かどちらかわからない」という意見があるわけですが、私も実はどちらがいいかわからないです。というのは、福江中、赤羽根中どちらにしても、学校の校舎がきれいなどの判断ではなくて、教育委員会では公表できないと思えますが、学力の問題、いじめ、本当に住みよい学校なのかということが一番判断に迷うところではないかと、私個人は思っております。多分、学力面については把握されていると思えますし、いじめについても把握されているかと思えます。万一いじめがあるなら、早く解決できるものにしていかないと、後々いじめがあったということでは大変だと思いますので、その辺が気になりました。 もう 1 点、伊良湖岬小学校の開校のとき、当時、毎日スクールバスに見送りに行く保護者がいました。最近は小学生の表情や目も輝いていると聞きました。当初は暗い感じで、すごく不安感を持っていたということでした。校長先生は伊良湖から転任されたわけですが、伊良湖小学校から行った担任の先生はいないので、環境が違い、頼りになる先生もいなかったと保護者数人から聞きました。時間が解決するとい

	う残酷な言葉ではなくて、細かな配慮をしてもらえればと思います。これも中学校でも言えることかと思えます。
委員長	ありがとうございます。
委員	私も今回初めて検討委員会に参加しまして、今の御意見と一緒に、孫が小学校 1 年生になりますが、子供の育て方はすっかり忘れてしまい、難しい問題だと思います。実際にアンケート結果をみますと、「おくらせるほうがよい」という考えの人が、この時点では在校生の保護者の中で 5 割強います。今の方針では、統合時期が本年度 7 月に示される方針のようですので、この方たちを納得させることができるかが一番の問題だと思いますが、その辺はどうでしょうか。
事務局	本年度 7 月には、改めて統合先と統合時期の案を示していく予定です。
委員	統合先は、福江中学校か赤羽根中学校のどちらかになるとの話ですけれども、地域の人たちの意見を尊重すると、行き先はアンケートに沿った形で大体いいと思います。統合時期は、やはり少し延ばしたほうがいいかなと思います。きょうの新聞でも、津波だけではなくて地震のことも心配だと思います。少しでも統合は早いほうがいいと思いますが、統合時期をおくらせるなら、私は 1 年ぐらいかなと思います。
委員長	ありがとうございます。今思っていることを何でもいいですから、言葉にさせていただけたらと思います。
委員	情報提供をお願いします。一つは、泉中学校、伊良湖岬中学校が同時に福江中学校、または赤羽根中学校へ行ったときに教室が不足すると思うのですが、そちらの対応はしていただけますか。
事務局	福江中学校の教室数は対応しています。赤羽根中学校の場合も不足する場合は、教室をつくるなどの対応をします。
委員	平成 28 年 4 月から野田中学校が田原中学校へ行って、1 ヶ月経過します。以前の統合検討委員会でも、4 月からの田原中学校での野田中学校の生徒の様子等を聞かせていただきたいとお願いしてあったのですが、今後スクールバス等になるかもしれませんが、子供の様子とか路線バスを使つての登下校、特に下校の話等をわかる範囲でお話ししていただければありがたいです。
事務局	こちらで得ている情報をお話しさせていただきます。登下校に時間がかかり、バス通学ということで、やはり通常の登下校よりは、子供たちに若干負担があるのは事実です。ただ、最初は、野田地域のバス停で子供たちが待っていると、保護者にバス停に立っていただいたり、田原中学校の先生も野田地域のバス停まで来て様子を見たり、あるいは田原萱町バス停に田原中学校の先生が待っていて、一緒に指導しながら学校へ行ったり、いろいろな姿がよく見受けられました。大きなトラブルもなく、今のところ登下校についてはできているようです。 下校時、田原萱町バス停で子供たちが疲れて大勢へたり込んでいたところ、ベンチを用意していただいたとか、田原中学校区の方たちも温かく見守ってくださっているとお聞きして、野田地域の保護者から「感謝している」との声もお聞きしています。今のところ、大きなトラブルはなく、何とか元気に通えていると捉えております。

委員	<p>伊良湖岬小学校 P T A のアンケート結果でいろいろな御意見が出ていますが、福江中学校、赤羽根中学校の学校見学会後にアンケートなどをやっていくのか。また検討していただきたいと思います。</p> <p>最後は、泉中学校再編検討委員会が昨日行われているようです。伊良湖岬中学校統合検討委員会と泉中学校再編検討委員会について、昨年同様、情報発信のために今までと同様、委員会たよりをつくっていただければありがたいと思っています。</p>
委員長	<p>ありがとうございます。また事務局のほうでよろしくお願いします。</p> <p>せっかくですから、統合等について、ぜひ御意見を出していただけたらと思います。初めてここへ来られた方は、難しいかなと思いますので、前年度の委員に少し意見を言っていたらうれしいと思います。</p>
委員	<p>アンケートを実施した前伊良湖岬小学校の代表です。先ほど伊良湖校区会長や堀切校区会長さんがアンケートを本当によく理解して、適格な御意見をいただけてうれしくなりました。アンケート結果の中で、「わからない」というのは、「どちらにも統合したくない」という意見も実際は入っております。いろいろな意見があるので、「わからない」とまとめさせていただきました。</p> <p>それと、今の和地小学校は仮校舎という扱いで、堀切小学校を壊して、小学校の統合が本格的に進んでいくと思いますが、平成32年度には伊良湖岬中学校跡地に伊良湖岬小学校が予定どおり建設されるのですか。</p>
事務局	<p>現時点では平成32年度開校予定で準備しております。統合する時期によっては、ずれる可能性はあります。</p>
委員	<p>校区全体でまとまってどちらかの中学校へ行くのであれば、子供のことを考えることもすごく大事なことです。何かのときには学校へ送り迎えをしなければいけないこともあります。私は忙しいときは家族に頼んでいたのですがけれども、私自身、それが一切できなくなって、自分たちでやらなければいけなくなりました。そうした中、どれぐらい自宅から時間がかかるかなども自分で体験したほうが良いと思います。</p> <p>校区全体でどちらかの学校を選択することになれば、保護者の負担も出てくることも考えながらやってもらいたいと思います。統合先を考える一つとして、頭の隅に置いておいてもらいたいと感じました。</p>
委員長	<p>ありがとうございました。</p>
委員	<p>個人的な考えですけれども、泉地域の考え方がわからないではないですけれども、ぜひ泉中学校も福江中学校に行ってもらって、渥美中学校にしたほうがすっきりすると私は思っています。</p>
委員長	<p>ほかはどうでしょうか。では、意見交換については、以上です。</p> <p>次に、その他、事務局からお願いします。</p>
事務局	<p>事務局からお知らせします。</p> <p>本日の統合検討委員会の内容については、検討委員会だよりとして昨年度と同様、校区、学校などに配布予定です。</p> <p>次回の統合検討委員会は、7月下旬に開催予定です。また校区と相談させていただ</p>

	きながら日程調整したいと思っています。以上です。
委員長	<p>ありがとうございました。</p> <p>おわりに教育長からごあいさつをお願いします。</p>
教育長	<p>では、今後のスケジュールについて資料をごらんください。今からもう少し皆さんとお話し合いをする中で、大分煮詰まっていると私も思うのですが、煮詰め切れていない現状もありまして、4月22日に赤羽根と渥美のコミュニティ協議会長に集まってもらって、渥美地域、赤羽根地域を含めて現在の状況を説明しました。</p> <p>私自身は渥美半島の中学校はどうあるべきかを考えております。トータルに考える中で、伊良湖岬中学校も泉中学校をどうしていくかは、そんなにゆっくりもしていただけないという気持ちもありますし、皆さんの意見を聞く中でどう進めていくかというところであります。</p> <p>そういう点で、教育委員会もよく考えて進める体制でいますので、今までと若干違うと感じておられるかもしれませんが、次回の7月の統合検討委員会では、できれば泉中学校と伊良湖岬中学校と同じタイミングで案を出していきたいと思っています。</p> <p>1点、決まっていることは、伊良湖岬中学校の跡地に伊良湖岬小学校を新設することです。泉中学校は特に跡地を利用する予定がないので、状況が若干違います。教育委員会としての意見と、皆さんの意見が合致すれば一番いいのですけれども、できるだけ近い形をつくるために時間をかけていると御理解いただきたいと思います。</p> <p>6月8日、6月24日、ここにおられる方々以外にも多くの方に中学校の見学をしていただいて、アンケートも含め、統合検討委員会の意見もしっかり踏まえ、7月下旬には統合先、統合時期の案を出していきたいと思っています。</p> <p>統合にあたっての細かい部分は、今後、統合準備委員会に預けることになります。バスの通学方法、部活動についても、野田中学校の例も参考にしながら進めていけたらと思います。</p> <p>また、昨日、泉中学校再編検討委員会がありました。泉地域の状況としては、泉中学校統合についてのアンケート結果があります。「アンケートを尊重してほしい」、「子供の考えをもっと尊重してほしい」、「子供の見学会をやってほしい」という意見も出ました。まずは伊良湖岬地域と同じ日程で保護者対象の学校見学会を6月8日と24日に開催予定です。何か要望があれば、事務局にお伝えください。</p> <p>教育委員会の案と皆さんの考えが合致するところを模索しておりますので御理解いただきまして、御協力をお願いします。きょうは大変お疲れのところありがとうございました。</p>
委員長	<p>ありがとうございました。</p> <p>次回、もう少し具体的な案も出てくるとのことです。次回も忌憚のない御意見を出していただきたいと思います。</p> <p>以上をもちまして第4回伊良湖岬中学校統合検討委員会を終了します。</p> <p>御協力ありがとうございました。</p>